



# 一橋大学ホッケー部創設百周年記念式典

2024.12.7.Sat



開会前のご歓談の様子。



## 創設百周年記念式典

一橋大学ホッケー部創設百周年記念式典が如水会館・スターホールで行われました。ご来賓12名・OBOG97名・学生29名・コーチ1名の計139名が参加し、盛大な会となりました。



一橋ホッケー倶楽部・蓼沼宏一会長、ホッケー部・黒住英司部長による主催者挨拶によって式典が始まりました。



続いてご来賓の方々よりご祝辞をいただきました。左より、一橋大学学長・中野聡様、如水会事務局長・三輪隆司様、東京大学学士ホッケークラブ理事長・一川邦彦様、六甲台ホッケークラブ会長・鶴身邦彦様。

## かつての仲間達との歓談

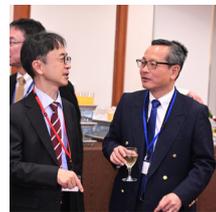
日本ホッケー協会・三須和泰会長より乾杯のお言葉をいただいた後、歓談の時間が設けられました。合間では、現在もホッケーで活躍する卒業生の方々からスピーチが行われました。



日本ホッケー協会・三須和泰会長。



ご歓談の様子。



会場にはロサンゼルス五輪の銀メダルやソウル大学校との交流資料など、数々の貴重な資料が展示され、思い出話に花が咲きました。オリンピックである宇佐美敏夫様（昭和6年卒）のご子息・宇佐美栄男様には、五輪や敏夫様のホッケーに関するエピソードをご紹介いただきました。

学生も、たくさんのOBOGの方々とお話をすることができました。

## 卒業生スピーチ



現在もホッケーで活躍されている卒業生のスピーチの様子。左より、若手OBチーム代表・浅井彰吾様、マスターズチーム代表・石川伸男様、国際A級審判員・成田健一様。

## 学生挨拶



学生からは、左より、100代目主将・宮瀬幸希、101代目主将・池田拓真が代表して挨拶を行いました。



創部100周年という節目を現役の学生として迎えられたことを部員一同非常に誇りに思います。たくさんのOBOGの方々とお話しし、一橋ホッケー部は1部にいるべきだと改めて感じました。春リーグでの1部昇格に向けて、部員一同一丸となって取り組んで参りますので、今後ともご支援、ご声援のほどよろしくお願いたします。

(3年 池田拓真 記)

式典の終盤には応援部の方々が駆けつけ、エールをいただきました。応援部の方のリードのもと、全員で校歌を斉唱しました。



全員での集合写真の撮影によって、式典は幕を閉じました。

## 編集後記

一橋大学ホッケー部創設百周年記念式典にお越し頂いたご来賓の方々、OBOGの皆様、誠にありがとうございました。100名を超える皆様にご参加いただけることとなり、失敗をしてはいけないという緊張感と多くの方々とお会いできることへの喜びが入り混じったような気持ちで、式典の準備を進めていました。至らぬ点多々あったかと思いますが、運営委員会や100周年プロジェクトの方々をはじめとする多くの方々にご協力いただき、盛会のうちに終了することができました。改めてお礼申し上げます。2025年度も、変わらぬご支援、ご声援を頂けますと幸いです。

[制作・編集担当 3年 山西真央]